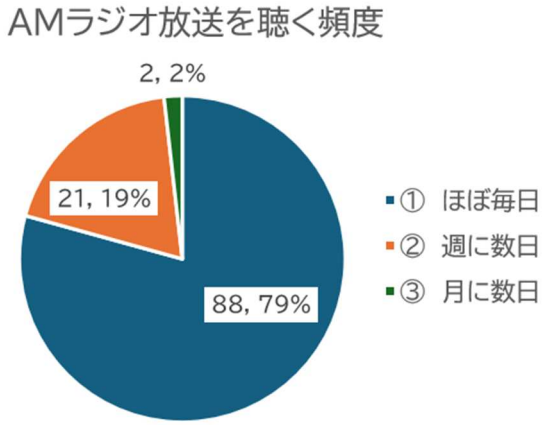
2026 年 10 月
山口放送株式会社

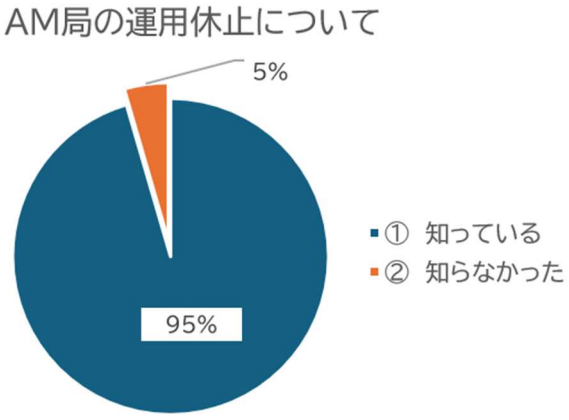
AM 局の運用休止に関する報告

【調査概要】

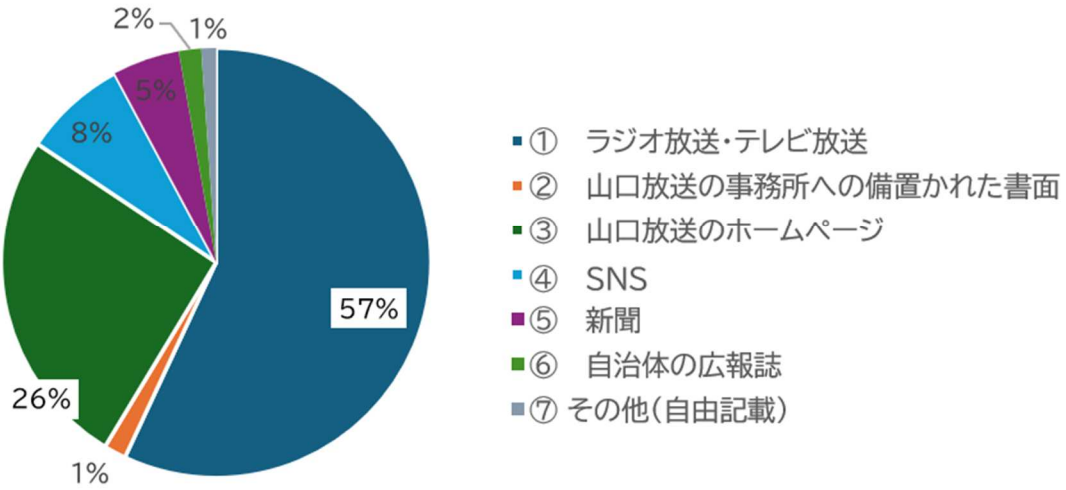
KRY ラジオは、FM のクリアな音質、災害への強さなどを考慮して、エフエム KRY へ生まれ変わりました。そこで KRY ホームページや KRY アプリでラジオに関するアンケートを行いましたのでその調査結果について報告します。

- アンケート期間：2026 年 8 月 16 日～9 月 6 日
- アンケート回答：111 件

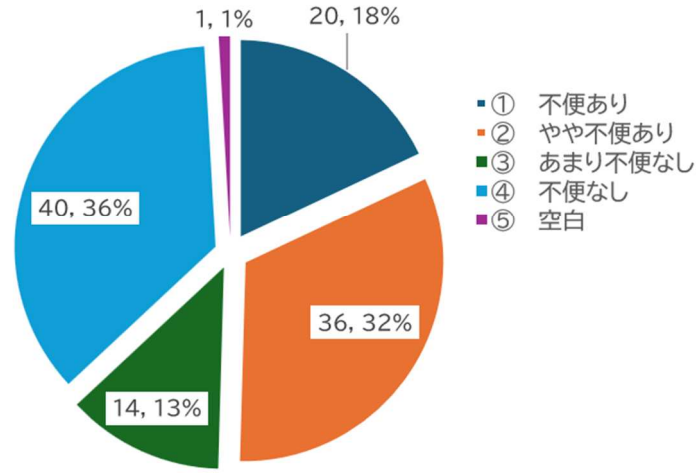




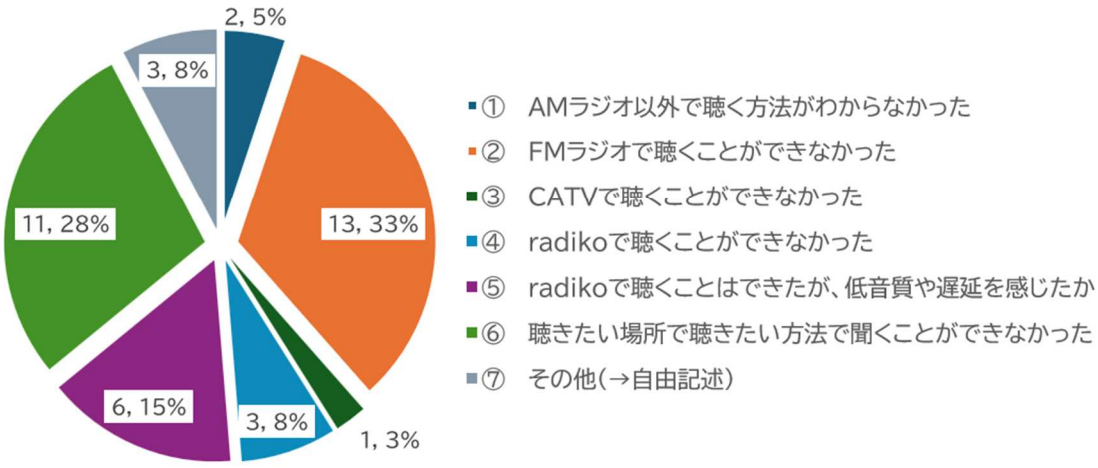
AM局の運用休止を知った情報源【複数可】



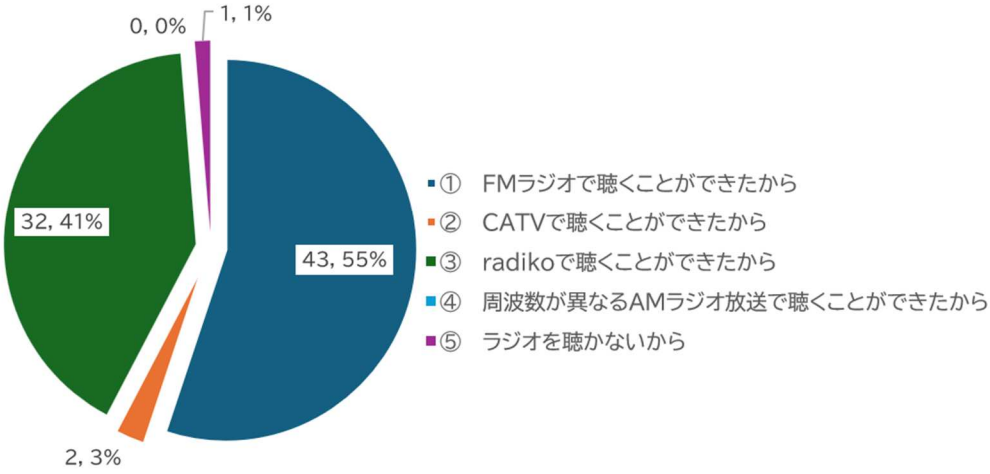
AM局の運用休止による、不便【択一】



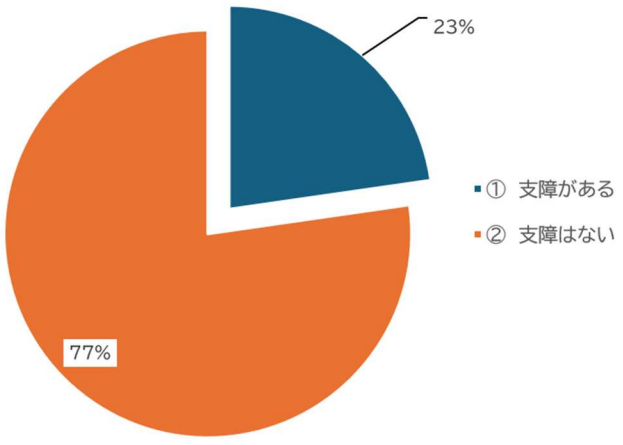
不便があった内容【択一】件数(件)



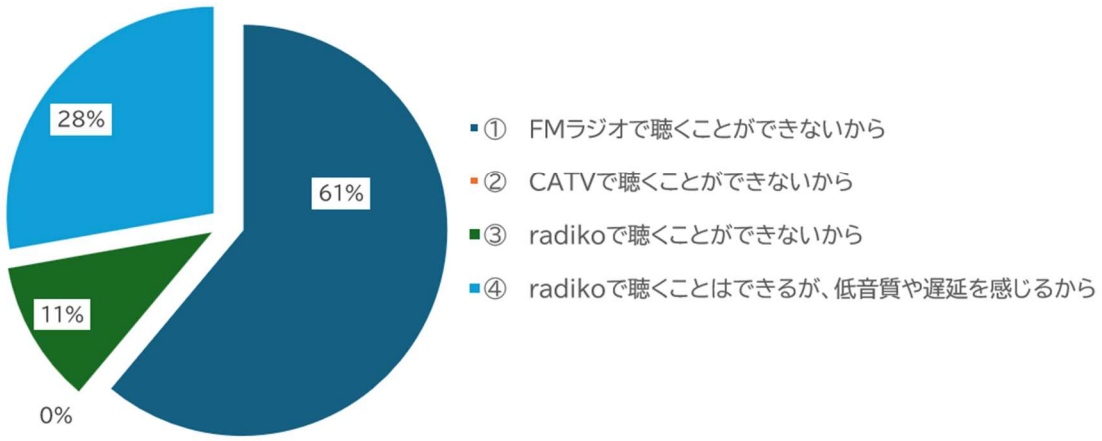
AM局の運用休止による、不便無し理由【択一】



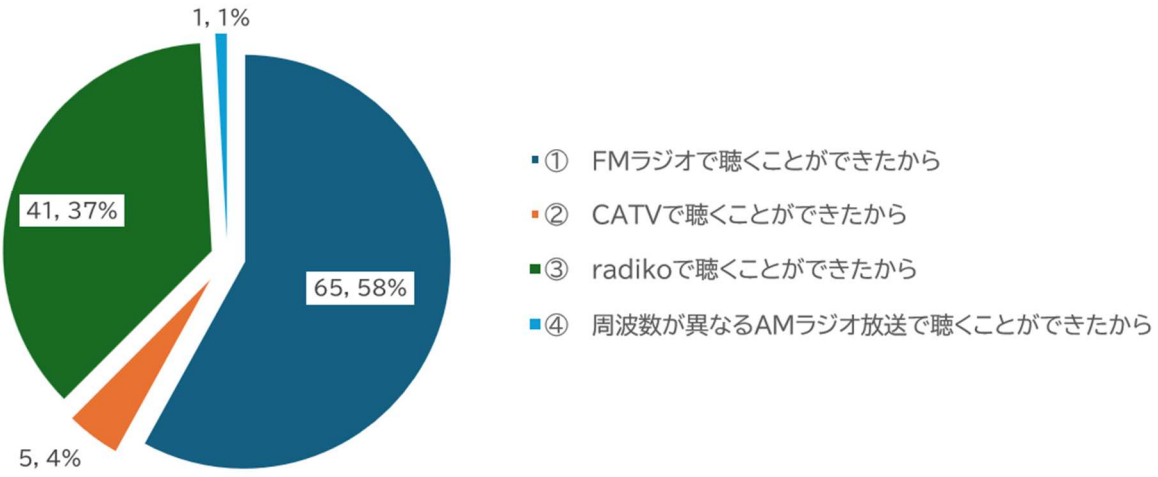
AM局の運用休止継続による支障【択一】



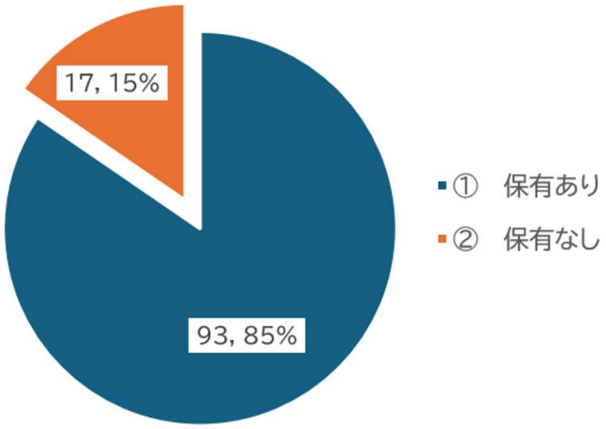
支障がある理由【複数選択可】



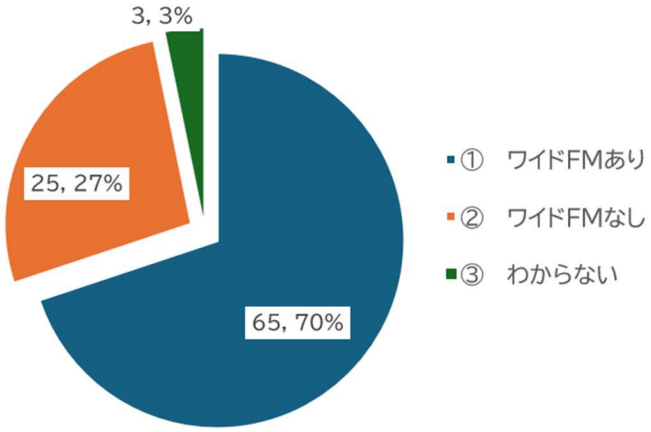
支障がない理由【択一】



車の保有【択一】（件）



車の保有されてる方のワイドFM対応【択一】



アンケートの総数は１１１件と短期間でのアンケート調査結果からもＡＭ休止・廃止の関心は大きく、ワイドＦＭ対応受信機への切り替へは進んでいると思われる一方、トンネル内でのＦＭ再送信対応や更なるＦＭエリアの拡充といった課題もあると認識しています。

山口放送では、2015 年よりＦＭ同期放送技術を活用しながらＦＭ中継局の整備を進め、現在までに 14 局を整備し、山口県内のほぼ全域においてＦＭラジオ放送の聴取が可能となっております。当社は地域情報の担い手として、ラジオ放送を安定存続するためにＡＭ局を廃止しＦＭ局として生まれ変わります。今後も、エフエムＫＲＹをよろしくお願いいたします。なお、ＫＲＹ萩ラジオ、ＫＲＹ下関ラジオ、ＫＲＹ岩国ラジオ、ＫＲＹ山口ラジオ、ＫＲＹ須佐田万川ラジオの各ＡＭ中継局については 2026 年 12 月 30 日に廃止を予定しております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。